

# 公約違反！TPP交渉

## 参加へ踏み出す

安倍首相は、TPP交渉について「日米首脳会談で聖域なき関税撤廃が前提でないことが明確になった」として「なるべく早い段階で決断したい」と表明しました。

### 安倍首相の「ごまかし」

「聖域なき関税撤廃が前提でない」というのは、まったくのごまかしです。共同声明では、日本がTPP交渉に参加する場合には「全ての物品が交渉の対象とされる」としています。また、日本は、TPP交渉参加国首脳が表明した「TPPの輪郭」で示された「包括的で高い水準の協定」を達成していくことになっています。2011年11月12日に発表された「TPPの輪郭」は、「関税並びに物品・サービスの貿易及び投資に対するその他の障壁を撤廃する」と明記しています。TPP交渉とは、関税も非関税も全て撤廃するものだと、日米首脳は改めて確認しただけです。「聖域」がない

### 網走への影響額

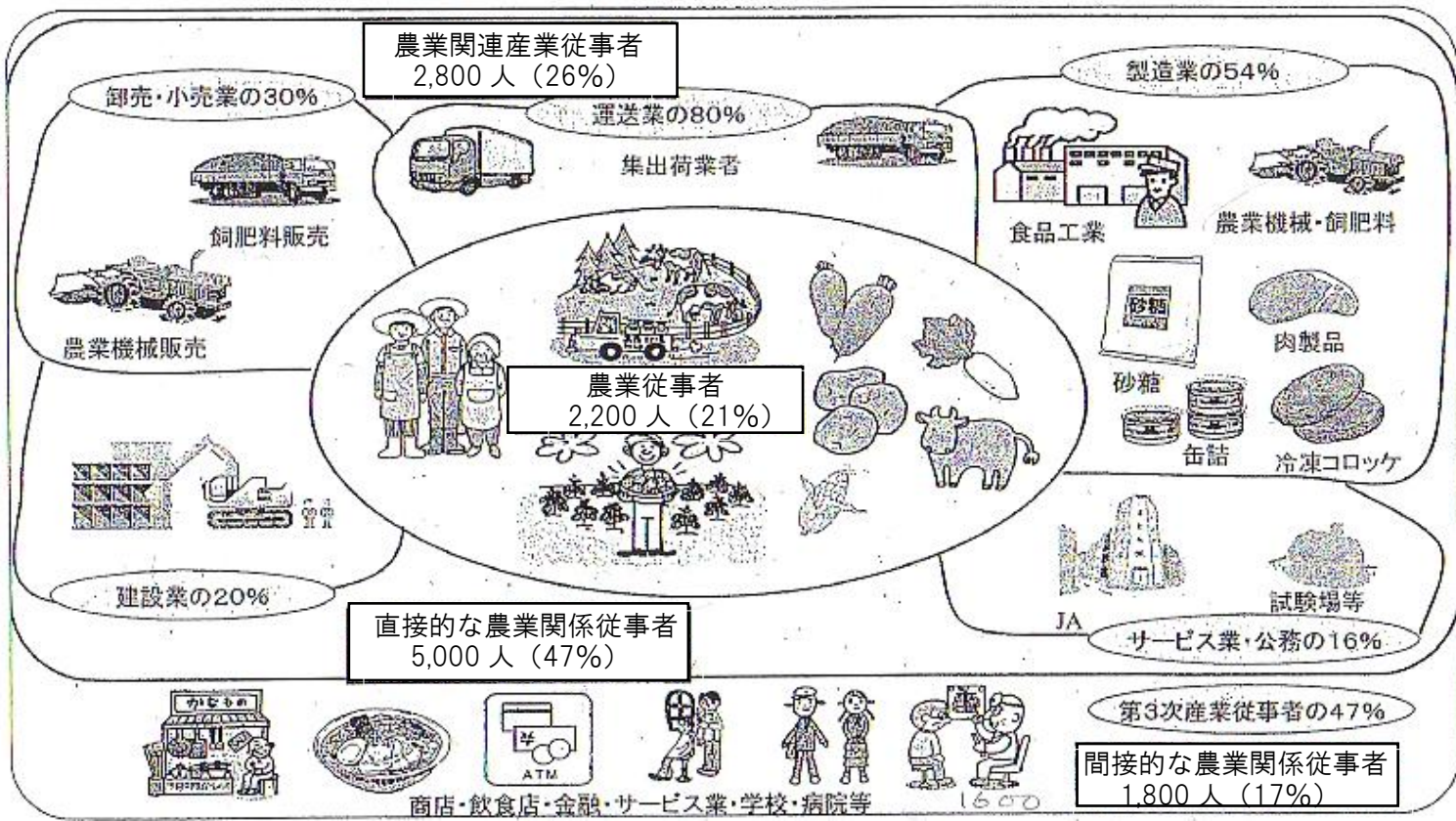
#### 414億円超！

ことを確認しておきながら「聖域」があるかのようにいうのは、「ごまかし」そのものです。重用品目についてもゼロにするまで7年から10年の猶予期間があるに過ぎません。

網走の農業は、小麦、てんさい、馬鈴薯の3品を中心に農業を営んでいます。小麦生産額は22.1億円、てんさい生産額は34.3億円、でん粉用馬鈴薯生産額は31.1億円、酪農生産額は13.8億円、肉用牛生産額は5.6億円の合計106.9億円の影響を受けます。特に、小麦、てんさい、馬鈴薯は壊滅するといわれています。他にも運送業や建設業など農業関連産業で114.7億円、商店・飲食店・金融・サービス業・病院などの地域経済で193.1億円となり合計で414.7億円の影響がで

### 畑作地帯A町の試算 農業が地域の雇用・経済に果たす役割

- 農村は、農業を中心に運送業、卸業、小売業など多くの「仕事」と「人」が関連して成立
- 農業の衰退は、地域の雇用、経済に大きなダメージを与え、地域の崩壊につながりかねない。



町内全従業者 10,700 人の 64%、6,800 人が農業に関連

ると試算しています。21分野の一つの農業だけでもこれだけの影響です。このように、日本がTPPに参加すれば食料自給率が13%に下がるなど国民の命がかかっている。医療も崩壊、仕事も奪われ地域が崩壊してしまいます。何としてもTPP参加を阻止するため力をあわせましょう。

## 流水

玄関に、松を主枝にして赤紫白、黄の3色の小菊を自分流に活けた。菊の香りが部屋中に広がった。▼流水まつりの前夜祭で、会場に飾られていた友好都市糸満市の菊。帰りにたくさん頂き、Hさんや仏壇を持つ方にお裾分けをして、喜ばれた。▼糸満市は、沖縄戦最後の激戦地で、戦禍を逃れるため多くの住民が崖から海へ身を投げ命を落とした。また陸軍病院に看護要員として動員された学徒隊が従軍し、亡くなった地である。それは今、恒久平和への願いをこめて「平和の塔」が建ち、慰霊の「ひめゆりの塔」が建てられている。▼サトウキビが生産物だ。♪ざわわ♪ざわわ♪の歌詞で始まる”さとうきび畑”の歌。♪昔海に向こうからいくさがやってきたー鉄の雨に打たれ父は死んでいったーお父さんと呼んでみたい、お父さんどこにいるのーこの悲しみは消えない♪ざわわ♪ざわわ♪ざわわ♪と。まさに糸満を歌っている。▼第2次大戦直後、焼け残ったデパートのウィンドーに、いけばなを飾り、敗戦に打ちひしがれた人々に生きる希望と心の潤いを与えた小原流を、O教室で学び、今も花器に活かすことが出来て嬉しい。▼二度と戦争の悲劇を繰り返さないようにと糸満市からの菊の花、緑の葉もピツとして元気だ。今朝も差し水をした。(て)